

法人の理念
「主がお入り用なのです」 マタイによる福音書21章3節

聖書に基づき、神さまから愛されているものとして喜びと感謝の気持ちを互いに共有し、自律的に生き抜く人間の育成に努める

1. 神に礼拝をささげ、隣人と共に平和を築く
2. 自然に親しみ、身体を鍛え、与えられた「いのち」を大切に
3. 知恵と創造力を育み、一人一人に与えられた賜物を生かす

保育目標

- * 友だちと仲良くあそぶ子ども
- * 良心の声に従って行動できる子ども
- * 元気にあいさつができる子ども
- * 丈夫な身体と心豊かな子ども
- * 想像し、工夫する子ども
- * 最後までやり遂げる子ども

こひつじポスト

『こひつじポスト』は保育園に対してのご意見・ご要望の受付ポストです。いつでもご利用ください。

ご意見・ご要望の受付担当者 石田知子（主任保育士）
ご意見・ご要望の責任者 中辻邦子（施設長）

第三者委員 新田 将浩 古山 美穂 西端 恵子

「子どもを真ん中に」

河内長野教会牧師 森田 恭一郎

「全てのの人に仕える者になりなさい」。そして、一人の子どもの手を取って彼らの真ん中に立たせ、抱き上げて言われた。「私（イエス・キリスト）の名のためにこのような子どもの一人を受け入れる者は、私を受け入れるのである」（新約聖書 マルコによる福音書9章35-37節）

この春、お子様が聖愛保育園に入園された皆様、ご入園おめでとうございます。

イエス様は一人の子どもの手を取って、弟子たちの真ん中に立たせ抱き上げて下さいました。そうさせたのは、その時弟子たちが「誰が一番偉いか」と議論していたからです。私たちも、子どもを真ん中にあることを自覚し、大人に仕える大人の満足のための保育にしないよう心がけましょう。ご家庭でも保育園でも「私たちの真ん中に」子どもが居ることを感謝しつつ心に銘記したいと思います。当園もお子様をお預りし、生活環境を整えその福祉の増進に努めます。

乳幼児期の発達課題としてます必要なのは、良い子に育てる以前に、子どもが親御さんや大人の人たちから受け入れられ大切にされる愛の経験を積み重ね、子どもの自己肯定感と大人たちへの信頼が育まれることです。

私たちは多くの場合、親になる訓練を経て親になる人はいません。私も思い起すと例えば、お風呂の入れ方だって市から派遣される助産師に教えてもらいました。その点、保育士は資格を持つ専門家です。その立場からいろいろ教えてもらえます。有り難いことです。でも保育士がたとえ心を込めて保育をしても、親御さんの愛情に優るものではありません。保育士も親も、どちらが偉いかではなく各々の立場から子どもを真ん中にして子どもに仕えます。このような在り方をイエス様は私たちに気付かせ、私たちの真ん中に子どもを立てて祝福して下さいます。



＜年主題＞ ともに
＜年主題聖句＞ わたしはあなたと共にいる
イザヤ書43：5

園だより こひつじ 4月

2025年 4月 1日

＜月主題聖句＞ 「あなたがたは神に愛されている子どもです」
エフェソの信徒への手紙5章1節

4月主題

たんぽぽルーム（0歳児）《はじめまして》

たんぽぽ・うさぎ組（1・2歳児）

《よろしくね》

- * 神さまから愛されている大切な存在として受け入れられる
- * 新しい環境の中で保育者や友だちとであう
- * 春の自然を感じる

- * 保育者や友だちと一緒に祈ったり、賛美する中で生活する
- * 新しい環境の中で保育者や友だちとであい、安心して過ごす
- * 春の草花、虫などに関心をもち触れたりながめたりする

ひつじ組（3歳児）《だいじょうぶ》

- * 新しい出会いの中で、進級児も新入児も保育者と一緒に賛美や祈りを通して神さまの愛につつまれている雰囲気を感じる
- * まわりの様子をみたり、好きな人や場所をみつけたり、くり返し遊ぶことで安心して過ごす
- * 身近な花や草、虫を保育者と一緒にみつけ、春の訪れを感じる

きりん・らいおん組（4・5歳児）《神さまに愛されて》

- * お祈りやさんびか、聖書のお話、そして保育者のまなざしやことばの中に、神さまに愛されているという安心を感じる
- * これまでの体験や関りに重ねて、遊びの続きや友だちとの交わりを喜ぶ
- * 春の自然の美しさやおもしろさを感じて過ごす



＜4月の予定＞

1	火	入園礼拝	16	水	
2	水		17	木	
3	木		18	金	誕生日会/身体測定
4	金	河内長野市小学校入学式	19	土	
5	土		20	日	
6	日		21	月	
7	月	避難訓練	22	火	こひつじひろば
8	火	こひつじひろば	23	水	園児教会礼拝
9	水	園児教会礼拝	24	木	体操②
10	木	体操①	25	金	4月度定例職員会議
11	金		26	土	
12	土		27	日	
13	日		28	月	
14	月		29	火	昭和の日
15	火	お花見散歩	30	水	



2025年
4月

よろしく
おねがいします！

＜園長＞ 中辻 邦子
＜主任保育士＞ 石田 知子
＜たんぽぽルーム＞

南 莉穂 鷹取 帆奈
阪本 典代 志藤 恵美
安良 知子 富永 真美

＜うさぎ組＞

松井 美優 増田 真美
竹中 貴世

＜ひつじ組＞

山本沙央梨 松井裕子

＜きりん・らいおん組＞

富士川マリア 辻元 瞳美
糸数 優子 由利幸世 吉川 愛莉

＜フリー保育士＞ 嶋海 和子

＜延長保育＞ 甲斐 友子

＜給食＞ 竹内沙矢佳 城 綾香 加川みゆき

＜体操指導＞ 服部 翔（コスモススポーツクラブ）

食育クイズ

Q. 春に収穫されるじゃがいもを何と呼ぶでしょう？

- ① 春じゃが ② 新じゃが ③ 桜じゃが

A. ② 新じゃが

みずみずしく皮が薄い新じゃが。皮ごと食べられるので食物繊維やビタミンCなど、栄養がしっかりとれます。一子供の栄養一より

さんびか

♪うれしいあさよ
♪かみさまがつくれた
♪あさひがぱっと

月の歌

♪ちょうちょう ♪ぶんぶんぶん
♪ちゅーりっぷ ♪お花がわらった
♪せんせいとおともだち
♪あくしゅでこんにちは

園庭のチューリップや水仙、バラも咲いて光あふれる春を告げています。聖愛保育園では新入園児を迎え、2025年度の保育が始まりました。

ご入園、ご進級おめでとうございます。今年度は14名の新しいお友だちがこの聖愛ファミリーに加わりました。嬉しい春です。

聖愛保育園では担当保育士以外の保育士、職員も全員がひとり一人の子どもたちとそのご家庭に関わり、神さまからの豊かな恵みのうちに、安心して大人も子どもともに育ちあうことのできるキリスト教保育を実践しています。

また、新しい年度を迎え、この度は清教学園幼稚園が同じ法人（社会福祉法人泉力ナン会）のもとでともに幼児保育を行うこととなりました。子どもたちを真ん中に、そのご家庭、また地域の方々、そして神さまに愛される保育施設として、両園がともに手を携え、より一層充実した保育・教育に取り組んでいこうと思いを新たにしています。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

聖愛ファミリー

～神さまの愛につつまれ育つ、たくましく思いやりのある子～

社会福祉法人泉力ナン会 聖愛保育園

〒586-0023 河内長野市野作町11-46 TEL0721-52-2973 FAX0721-52-2987

ホームページ <http://seiaihoikuen.com/>